

森林法（昭和26年法律第249号）第33条の2第1項の規定に基づき、次のとおり保安林の指定施業要件を変更する予定である。

平成28年8月30日

岩手県知事 達 増 拓 也

1 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所 陸前高田市矢作町字梅木19の27・19の31・19の33・19の47・19の71・19の72（以上6筆について次の図に示す部分に限る。）、19の53、19の55から19の61まで

2 保安林として指定された目的 土砂の流出の防備

3 変更後の指定施業要件

（1）立木の伐採の方法

ア 次の森林については、主伐は、択伐による。

字梅木19の27（次の図に示す部分に限る。）、19の31、19の33、19の47、19の53、19の55から19の61まで、19の71、19の72

イ その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

ウ 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

エ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

（2）立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

備考 「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を岩手県農林水産部森林保全課及び陸前高田市役所に備えておいて縦覧に供する。